



赤い羽根ニュース 第16号

共同募金へのご協力ありがとうございます

いつも赤い羽根共同募金運動にご協力いただき、ありがとうございます。

新型コロナの感染拡大のなかでも、皆様からは変わらぬご支援をいただきました。

「困ったときはお互いさま」から始まった共同募金は、コロナ禍でも地域の福祉を支えています。今年も、赤い羽根共同募金への温かいご協力をよろしくお願いします。

赤い羽根共同募金は令和3年度の福祉活動に役立てられます

令和2年度に皆様から寄せられた募金は、令和3年度の福祉活動に助成します。

■「自分の町を良くするための活動」

皆様から寄せられた募金のうち、約1億1千万円は、身近にある福祉の課題を解決するために、市町村社会福祉協議会や福祉団体の活動に助成します。



いきいきサロン



福祉教育

■広域的・先駆的な福祉活動

公的な制度だけでは解決が難しい課題の解決や県域にわたる活動を行う10団体の活動に助成します。

- 家庭内暴力被害を受けた女性のケアを行うインストラクターの養成講座
- 無料の学習支援教室の開設、子育てに関する無料電話相談
- 子育てに不安を抱える母親に寄り添う子育て支援のラジオ番組の作成
- 健康寿命増進のための認知症カフェや高齢者の運動教室の開催 など

■災害支援の活動

大規模災害に備えて、募金の3%を災害等準備金として毎年積み立てています。

こうした災害が発生した場合は、この準備金を活用し、被災地で活動するボランティア活動などを支援します。

令和2年度には、令和2年7月豪雨で甚大な被害を受けた熊本県の災害ボランティアセンターへの助成、令和3年1月大雪被害に見舞われた県内市町村の除雪ボランティア活動に必要な雪かき資材等購入に活用しました。

歳末たすけあい募金は「秋田の冬の安心」を支援します

毎年12月に行われる歳末たすけあい募金では、だれもが秋田の冬を安心して過ごしていただけるよう、「困りごと」を抱えた方などを支援しました。

■地域歳末たすけあい

市町村社会福祉協議会を通じて、一人暮らし高齢者など要支援世帯への見舞金等にあてられました。

■NHK歳末たすけあい

「つながりをたやさない社会づくり」をテーマに助成しました。

- 新型コロナ禍で孤立しがちな子どもや障害者等への支援に取り組む活動
- 児童養護施設などから巣立っていく子どもたちの支援
- NPOが経営する障がい者の創作・生産活動などの支援を行う事業所

新型コロナ感染下の福祉活動を応援しています

コロナ禍により、経済的な困難を抱えたり、地域とのつながりが薄れ孤立がちになる方が増えています。

こうした方々を支援するため、令和2年度から食事や食料を届ける活動や居場所づくり活動の支援、困りごとを抱えた人の相談活動などに取り組む団体を応援しています。

■令和2年度の取組

寄付金を募集するとともに、子ども食堂等に取り組む団体などに助成しました。

- 寄付金 9,442,923円 (募集期間 令和2年5月～9月30日)
- 助成額 4,899,160円 (延べ21団体に助成)



■令和3年度の取組

感染症拡大に伴う困りごとを抱えた人たちを支援する団体を募集しています。

- 助成対象の活動【例】
 - ・子どもたちが安心できる居場所や食事を提供する活動
 - ・ひきこもりや不登校などの子どもや若者の居場所づくり
 - ・困りごとを抱えた人たちの相談活動 など
- 助成対象となる期間
令和3年4月1日～令和4年3月31日
- 助成額
1団体、1件につき上限額は30万円



【発行】 令和3年7月13日
 【発行者】
 社会福祉法人 秋田県共同募金会
 〒010-0922 秋田市旭北栄町1番5号
 秋田県社会福祉会館 2F
 TEL018-864-2821
 FAX018-895-7513
<http://www.akaihaneko-akita.or.jp/>
 内容の無断転載、転用は禁止します。